

デニカハードロックⅡ

塗膜形成樹脂・繊維接着樹脂 DK550-04

1 はじめに

ハードロックⅡDK550-04は、二液主剤型低臭気アクリル樹脂で、コンクリート表面に塗布して被膜を形成し、中性化抑制や表面強度向上の機能を有します。また、コンクリート剥落防止や補強の繊維接着工法用樹脂としても適用します。更に、コンクリートひび割れ幅が広い場合は、チクソ性を生かして漏れの無い樹脂注入が可能です。

2 特徴

①速硬化性・低温硬化性

短時間で硬化を確認できるので、時間制限のある施工に適し、工期短縮を可能とします。
-10℃でも硬化するため、冬場施工が可能です。

②チクソ性

樹脂混合後、数分でチクソ性が生じますので、垂れにくくなります。

③取扱いが簡単で作業効率向上

A剤とB剤の混合比は、1:1をベースとしているが、正確な計量混合が不要で、混合比のズレによる接着不良も起きにくく、臭気も低臭にしているため、作業効率が向上します。

④高い耐久性

乾湿繰り返しによる大幅な強度低下がありません。

⑤安全性

皮膚刺激性の低い原材料を厳選して使用しており、ビスフェノールA（環境ホルモン物質）を含有しません。また、硬化後は、万が一の火災時等でも熔融しながら燃焼することが無く、青酸ガス、塩酸、亜硫酸ガス等の毒性ガスを発生しません。（二酸化炭素、一酸化炭素は発生します。）

3 性状

項目	品種名	DK550-04S（夏用）		DK550-04R（春秋用）		DK550-04W（冬用）	
		A剤	B剤	A剤	B剤	A剤	B剤
主成分		変性アクリル酸エステル		変性アクリル酸エステル		変性アクリル酸エステル	
外観		白色系液	青色系液	白色系液	青色系液	白色系液	青色系液
液比重		1.02		1.02		1.02	
混合比		1:1		1:1		1:1	
テクストロピックインデックス		4.0		4.0		4.0	
粘度 [mPa・s]	5℃					4000	
	15℃			4000			
	25℃	4000					

項目	品種名	DK550-04S (夏用)	DK550-04R (春秋用)	DK550-04W (冬用)
	可使時間/硬化時間 [分]	-10℃		
・温度上昇法	-5℃			80/105
	0℃			45/65
	5℃		50/75	35/45
	10℃		45/60	20/30
	15℃	67/90	35/50	15/20
	20℃	44/58	25/40	
	25℃	31/42	20/30	
	30℃	22/29		
	35℃	16/22		
コンクリート付着力	[N/mm ²]	2	(JHERI 410-15 湿潤条件規格：1.5以上)	
圧縮降伏強さ	[N/mm ²]	57	(JIS K 7208)	
曲げ強さ	[N/mm ²]	37	(JIS A 7203)	
引張強さ	[N/mm ²]	23	(JIS A 7113)	
引張伸び	[%]	7	(JIS A 7113)	
引張弾性率	[N/mm ²]	593	(JIS A 7113)	
中性化防止性能	[mm]	0.0	(JHERI 415)	
ひび割れ抵抗性		破断なし(合格)	(JHコンクリート片剥落防止対策マニュアル)	
押抜き特性(ガラス200g/m ²)	[KN]	3.7	(JH連続繊維シート接着押抜き荷重規格：1.5KN以上)	

4 荷 姿



5kgセット
(A剤、B剤各2.5kg)

5 使用法

- コンクリート面状況（平滑か凹凸か）によって、一般的にローラーまたは刷毛で塗布します。
- 吹き付け機による塗布は、事前に弊社にご相談ください。
- 繊維接着工法で使用する場合は、標準施工要領書を参照してください。
- 樹脂注入工法で使用する場合は、ひび割れ幅3mm以上を目処として、可使時間等材料特性を確認ください。

◇データ等記載内容についてのご注意

- 本書記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値や調査に基づくもので、その記載内容についていかなる保証をなすものではありません。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかおよび安全性について貴社の責任においてご確認ください。
- 本書記載の当社製品およびこれらを使用した製品を商業する場合は、法令に基づいて廃棄してください。
- ご使用になる前に、詳しい使用方法や注意事項等を技術資料・製品安全データシートで確認してください。これらの資料は、弊社の担当部門にご用意してありますので、お申しつけください。
- 本書の記載内容は、新しい知見により断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。



- ハードロックIIは消防法の危険物に該当しますので作業場は火気厳禁としてください。
- 一度に多量の接着剤を硬化させると激しい発熱が生じますので注意してください。
- 皮膚や衣服に付着したりするとかぶれるおそれがありますので早めに石けんで洗ってください。万一、かぶれた場合には医師の手当を受けてください。
- 作業場中は換気を良くし、保護眼鏡、保護ゴム手袋、必要に応じて有機ガス用マスクなどの保護具を着用してください。
- 口に入れたり、飲んだり絶対にしないでください。誤って口に入った場合、15分以上流水で洗浄し、医師の手当を受けてください。また、誤飲した場合、吐かせて医師の手当を受けてください。
- ハードロックIIは湿気や金属との接触を避け、密栓のうえ冷暗所に保存してください。

DENKA

DENKI KAGAKU KOGYO KABUSHIKI KAISHA

本社

東京都千代田区有楽町1-4-1 特殊混和材事業部 〒100-8455
電話03-3507-5137、5356

